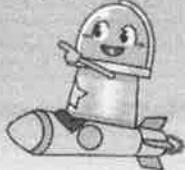




微酸性次亜塩素酸水の使い方



微酸性次亜塩素酸水とは？

塩酸や食塩水を電気装置で電気分解することで得られる次亜塩素酸を主成分とした電解水で主に洗浄・消毒の用途で用いられます。食品添加物としても指定されており、食材の消毒や手洗いにも使用できます。

(※家庭用塩素系漂白剤を希釈したもの（裏面に記載）とは異なるものです。)

手指消毒に

- 遮光性のある携帯用容器に入れて携帯する

普段の手洗い/外出時の手指消毒

汚れた状態で使用すると
有機物と反応して効果が
弱まってしまうため、一度
きれいに拭いてから(洗っ
てから)使用しましょう！

身の周りの消毒に

- 清潔な布に含ませてふき取る
- 霧吹きに入れて噴霧する

テーブル/ドアノブ/手すり/冷蔵庫の取手/便器・洗水レバー

照明のスイッチ/電話機/車のハンドル/リモコン/水道の蛇口/床

エレベーターのボタン/キーボード など

- つけ置きする

まな板/包丁/調理器具/ふきん/スポンジ/布マスク など

その他

- ・食材の消毒（消毒後、水道水で洗い流すこと）
- ・2倍に薄めて加湿器で噴霧（超音波式のみ可）



微酸性次亜塩素酸水の使用上の注意

- 紫外線に当たると効果が減少するため、遮光性の容器に入れるか、ダンボールや黒い袋の中、アルミホイルなどで包んで、冷暗所で保管すること
- 使用期限は約2週間です
- 飲用ではありません
- ほかの薬品と絶ぜないこと
- 子どもの手の届かない場所で保管すること